

# 日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

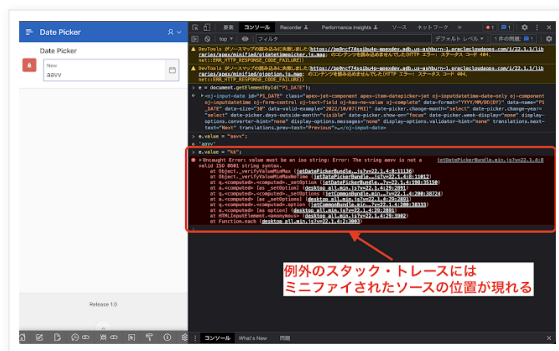
2022年10月7日 金曜日

## Oracle APEXが提供しているJavaScriptライブラリを含んだデバッグ

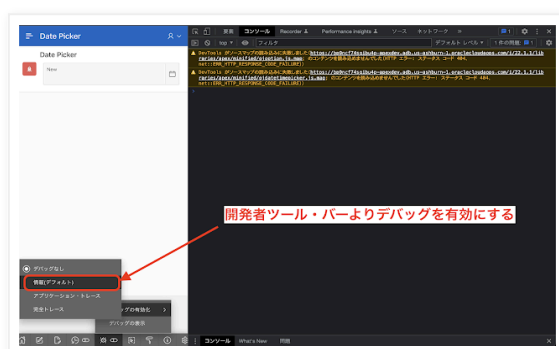
あまり発生して欲しくはないですが、自分で書いたコードに問題があるのか、Oracle APEXが提供しているJavaScriptライブラリに問題があるのか、切り分けたいことがあります。

ChromeでJavaScriptコンソールを開いて、発生している例外のスタックトレースを確認できます。

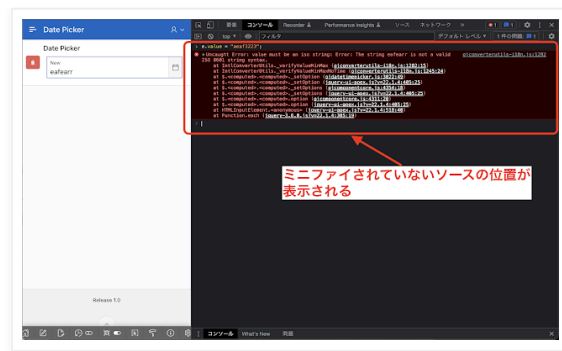
そのままの状態では、ミニファイされたソースの位置が表示されます。



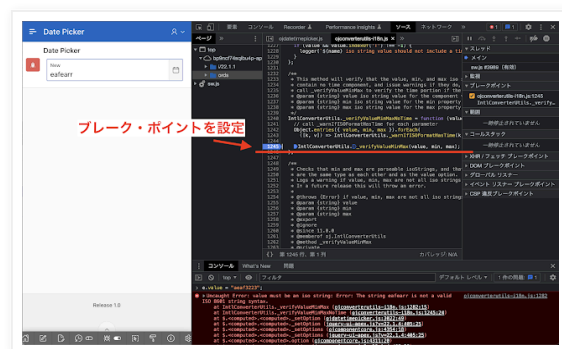
開発者ツール・バーからデバッグを有効にすると（情報で十分）、ブラウザにミニファイされていないJavaScriptのファイルが読み込まれます。



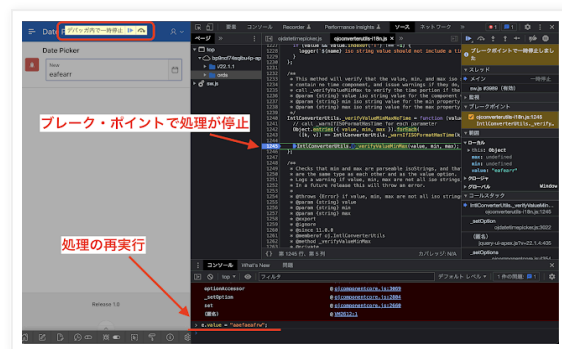
同じ操作を行い例外を発生させると、今度はミニファイされていないソースの位置が表示されます。



ソースの位置をクリックすると、その位置のJavaScriptのソースが表示されます。コードを読むこともできますし、必要に応じてブレーク・ポイントも設定できます。



デバッグしたい処理を再実行すると、ブレーク・ポイントで処理が停止します。



変数の内容を確認したりステップ実行を行なって、問題の切り分けを進めます。

簡単ですが以上です。

完

Yuji N. 時刻: 19:30

共有

<

ホーム

>

ウェブバージョンを表示

自己紹介

**Yuji N.**

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。  
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.

---